

1 第27回参議院議員通常選挙

第27回参議院議員通常選挙は、令和7年（2025年）7月3日に公示され、7月20日に執行された。

今回の通常選挙は、戦後の国政選挙で初めて三連休の中日に行われた。

比例代表と選挙区を合わせた改選数124議席及び東京都選挙区で通常選挙と合併して行われた補欠選挙1議席に対して522人が立候補し、物価高を受けた給付や減税、米価格の高騰対策、企業・団体献金の在り方、外国人政策等を主な争点として、選挙活動が行われた。

投開票の結果、与党である自由民主党と公明党の獲得議席数は、改選前を大幅に下回り47となり、衆参両院で与党が過半数に届かないこととなった。他方、国民民主党と参政党は議席を大幅に増やした。また、日本保守党及びチームみらいが参議院で初めて議席を獲得した。女性の当選者数は42人（補欠選挙を含む）となり、過去最多となった。

今回の投票率（全国平均）は、比例代表58.51%、選挙区58.51%となり、前回の通常選挙より、比例代表で6.47ポイント、選挙区で6.46ポイント上回った。期日前投票者数は約2,618万人となり、国政選挙として過去最多を更新した。

各党派別の獲得議席数は以下のとおりである。

党派	獲得議席数
自由民主党	39
立憲民主党	21（1）
国民民主党	17
参政党	14
公明党	8
日本維新の会	7
日本共産党	3
れいわ新選組	3
日本保守党	2
社会民主党	1
チームみらい	1
無所属	8
改選数計	124（1）

（ ）内は、東京都選挙区で通常選挙と合併して行われた補欠選挙の獲得議席数で外数である。

（出典）総務省自治行政局選挙部「第27回参議院議員通常選挙結果調」より作成